

# 千成スポーツ (平成30年度納会案内号) H30.11.1

平成30年度シーズンはリーグ戦7勝4敗(6位)

山宮最多本塁打賞受賞! 県大会は2年連続3回戦進出!

平成30年度の青森市熟年野球大会の日程は、去る10月19日(土)、ラ・プラス青い森で開催された閉会式で終了しました。

創部22年目、優勝2回の名門千成倶楽部は、青森市熟年野球大会では7勝4敗で6位、個人部門では山宮選手が最多本塁打(3本)で個人賞を受賞しました。

## <青森市熟年野球大会(成熟の部)成績>

1位	キングス40	9勝	3敗	1分	7位	CRUSH	5勝	5敗	1分
2位	強人軍40S	8勝	1敗	2分	8位	ボン友クラブB	5勝	5敗	1分
3位	平内BBクラブ	7勝	3敗	1分	9位	TDクラブ	3勝	8敗	
4位	五鉄ドジャース	7勝	4敗		10位	三内クラブ	2勝	9敗	
5位	ユニオン青森	7勝	4敗		11位	永球会フォーエバーII	3勝	8敗	
6位	千成倶楽部	7勝	4敗		12位	あかしや40	1勝	10敗	

## <個人成績>

投手勝利	5勝	山口敬生(CRUSH)	※千成倶楽部:菊池 徹	3勝
本塁打	3本	山宮竜也(千成倶楽部)ほか1	// :山宮竜也	3本(初受賞)
三塁打	6本	横山博幸(キングス)	// :中村 健	3本
二塁打	8本	横江 健(ユニオン)	// :佐藤央巨	7本

## 第25回青森県熟年野球選手権大会報告

【1回戦】9月23日 おいらせ町いちょう公園野球場

千成倶楽部	1	0	5	0	0	0	0	6	鷲尾一濱田
黒石野球協会OB	0	0	0	1	1	0	0	2	斎藤義一斎藤慎

二塁打:佐藤央、山宮(千成)

鷲尾快投! 野球はトシでやるもの! 40歳代チームの黒石を一蹴!

○千成は1回表、1番柳谷が死球と盗塁、内野ゴロで3進し、3番山宮の犠飛により無安打で先制。  
3回表には、先頭の9番鷲尾、1番柳谷の連打と2番斎藤の犠打による1死二、三塁から3番山宮の左中間二塁打、4番佐藤泰の左前安打、5番佐藤央の中前安打、6番嶋の中前安打を集中して5点を追加して主導権を握った。

○千成の鷲尾は4、5回に各1点を失うも安定した投球で完投した。(被安打5、四死球2)  
黒石は選手全員が40歳代のチームだが、若さだけでは勝てないことを実証した試合であった。

【2回戦】9月23日 おいらせ町いちょう公園野球場

千成倶楽部	0	0	2	1	4	0	5	12	菊池、嶋一佐藤央
東北町クラブ	8	0	0	3	0	0	0	11	吹越一附田

三塁打：佐藤央（千成） 二塁打：柳谷、佐藤央（千成） 昆、横川（東北）

**シンジラレナ〜イその1 8点差を逆転し3回戦進出！**

- 2年連続2回戦での対戦となった東北町クラブは1回裏、千成の先発菊池の立ち上がりを攻め、無死のまま1番から9番まで2四球、6安打、1失策を集中、打者一巡後もさらに2つの四球を絡めていきなり8点を先制した。
- 千成は3回表に1番柳谷の右中間二塁打と失策、5番佐藤央の右越三塁打で2点、4回表にも1番柳谷の適時打で1点を返して反撃を開始した。
- 東北町は4回裏に3安打に振り逃げを絡めて3点を追加し11対3とコールド勝ち目前とした。
- コールド負けは避けたい千成は5回表、四球と失策、6番嶋の適時打で1点を返し、1死一、二塁から7番菊池の三ゴロを二塁への送球が悪送球となって外野を転々とする間に2点を返して菊池も三進、8番中村の内野ゴロでさらに1点を返し、この回計4点でコールド負けは回避した。6回表も3四球で満塁としたが得点ならないまま7回を迎えた。
- 千成は7回表、先頭の8番中村のラッキーな中前安打、9番代打鷺尾の四球、2番齋藤の左前安打で1死満塁とし、3番山宮の死球押し出しで1点、途中出場の4番濱田の中飛が失策を誘って1点、なおも一、二塁から5番佐藤央の左中間草むらエンタイトル二塁打（本当は三塁打）で1点を返して1点差まで追いついた。さらに二、三塁で2回からリリース好投の6番嶋が執念の右前2点タイムリーを放ちついに逆転に成功した。
- 東北町は7回裏、安打と四球で1死一、二塁と粘るも、5番吹越の三ゴロを5中村-4菊池-3鷺尾の見事なダブルプレーを完成させてゲームセット。コールド負け寸前の8点差からシンジラレナ〜イ劇的な逆転勝利を収めた。

【3回戦】9月29日 六ヶ所村大石総合運動公園野球場

千成倶楽部	1	0	1	0	0	0	0	2	鷺尾一濱田
CRUSH	0	0	0	0	0	0	3×	3	山口一福田

三塁打：三上（CR） 二塁打：柳谷（千成）

**シンジラレナ〜イその2 完全試合目前から逆転サヨナラ負け…**

- 1回表の千成は、1番柳谷のレフト線二塁打を足掛かりに無死満塁として6番菊池の押し出し四球で1点を先制した。3回表にも2死満塁から7番鷺尾の右前安打で1点を追加した。5回表には2死二塁、7回表にも無死三塁とチャンスを作るも追加点を奪えないまま最終回を迎えた。
- 千成の先発鷺尾は、緩急を駆使し6回裏2死まで1人の走者も許さない完ぺきな好投を続けた。そして迎えた7回裏、先頭の2番山口のライナーをセンター齋藤が好捕しCRUSHの反撃も潰れたと思われたが、安打と四球などで2死二、三塁とされ、6番三上に起死回生の右越三塁打を放たれて同点とされ、その勢いのまま7番笠島に左前に運ばれて逆転サヨナラ勝ちを喫した。
- 完全試合目前の鷺尾の好投を活かしきれず、多くのチャンスに追加点を奪えないまま、千成の残塁9（CRUSHの残塁2）が空しく残った。青森市内リーグ戦でも負けたことのないCRUSHに初白星を献上することとなった、まさにシンジラレナ〜イ敗戦であった。
- 千成は、2年連続で3回戦に進出するも、またしても県大会ベスト16の壁を越えられないままシーズンを終了した。

会員情報 千成倶楽部“陸上部”三戸孝選手 今年も各種大会に出場して健脚を発揮！

千成倶楽部“陸上部”三戸孝選手は、恒例のアップルマラソンは台風の影響で中止となりましたが、夜越山クロスカントリーから始まり、菜の花マラソン、走れメロスマラソン、いちょうマラソン、十和田湖マラソン、義経マラソン、わかさぎマラソン、地球村マラソンなどの大会に参加して健脚ぶりを発揮しています！来年に向けてさらに練習しています！！（記録と順位は今回は省略）